

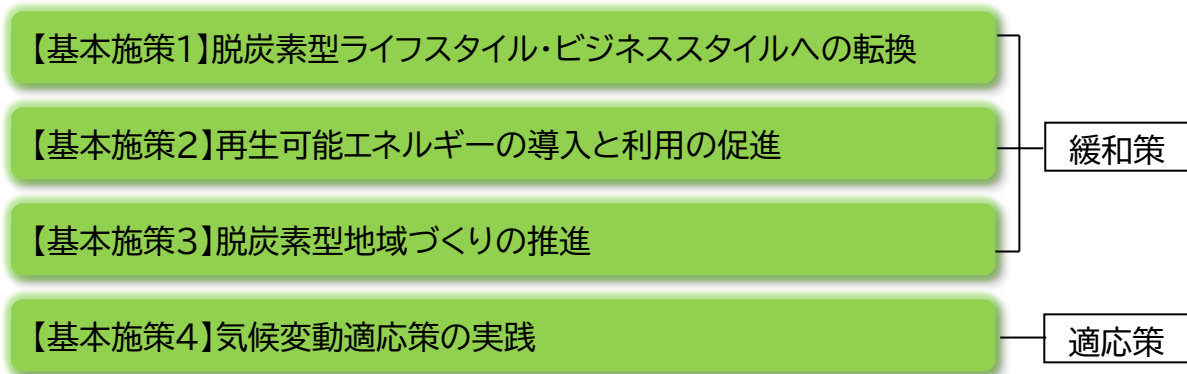
第4章

地球温暖化防止に向けた取り組み









第4章 地球温暖化防止に向けた取り組み

1. 基本施策

第3章に掲げる目指すべきまちの姿の実現と基本目標及び取り組み指標の達成に向け、気候変動「緩和策」と「適応策」に対応する以下の4つの基本施策を掲げます。



◆本計画で貢献する「持続可能な開発目標(SDGs)」のゴール

目 標	貢献する内容
 4.質の高い教育をみんなに	地球温暖化対策や気候変動に関する正確な知識の普及や理解の醸成
 7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに	再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの推進
 9.産業と技術革新の基盤をつくろう	地球温暖化対策を通じた産業の創出や活性化、新たな技術の導入促進
 11.住み続けられるまちづくりを	地球温暖化対策による持続可能かつ脱炭素のまちづくり
 12.つかう責任つくる責任	3Rの推進や資源の有効利用によるエコライフ*スタイルの実現
 13.気候変動に具体的な対策を	気候変動適応策に関する計画の策定
 15.陸の豊かさも守ろう	森林資源の保全、整備
 17.パートナーシップで目標を達成しよう	地球温暖化防止に対応するための連携体制の構築

《施策の体系》

【基本施策1】 脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換

①3R*の推進による廃棄物の減量化

- 1) 廃棄物の発生抑制(リデュース)
- 2) 再使用(リユース)の推進
- 3) 再生利用(リサイクル)の推進

②省エネルギー活動の促進

- 1) 建築物や設備・機器の省エネルギー化の促進
- 2) 次世代自動車の普及や公共交通機関等の利用促進
- 3) エネルギーの効率的な利用の促進
- 4) 地球温暖化防止活動への積極参加

【基本施策2】 再生可能エネルギーの導入と利用の促進

①再生可能エネルギーの導入促進

- 1) 再生可能エネルギーの導入促進
- 2) 自家消費型再生可能エネルギーの導入促進

②再生可能エネルギーの利用促進

- 1) 再生可能エネルギー由来の電力利用の促進
- 2) 再生可能エネルギーの面的利用の検討
- 3) 水素エネルギーの利用拡大に向けた検討

【基本施策3】 脱炭素型地域づくりの推進

①森林吸収源対策の推進

- 1) 100年先の森林づくりの推進

②脱炭素先行地域づくりの推進

- 1) 新ごみ処理施設の建設、運営
- 2) 国立公園での脱炭素の推進
- 3) 市内の地域単位での脱炭素化の検討

【基本施策4】 気候変動適応策の実践

①気候変動適応策の実践

- 1) 気候変動による影響の把握と啓発
- 2) 気候変動に係る人材の育成

【基本施策1】 脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換

＜施策のポイント＞

- ★廃棄物の減量や省エネルギー活動は、市民や事業者が最も取り組みやすく身近な地球温暖化対策です。
- ★市民一人ひとりが自らのエネルギー消費量や温室効果ガス排出量について意識を持ち、できることから削減に取り組むことによる、持続可能な脱炭素型ライフスタイルの構築を推進します。
- ★日本一広大な面積に広がる美しい自然や水、空気などを背景に、事業内容に応じた適切で効果的、効率的な地球温暖化対策を自主的かつ積極的に実施することにより、持続可能な脱炭素型ビジネススタイルの構築を推進します。

＜主な取り組みの内容＞

① 3Rの推進による廃棄物の減量化

1) 廃棄物の発生抑制（リデュース）

- ・フードドライブ*の推進や使い捨て製品・プラスチック製品の使用抑制、事業者推奨制度の実施などにより、廃棄物の発生を抑制します。

2) 再使用（リユース）の推進

- ・リフォーム製品フェアの開催やリフォーム製品の活用などにより、再使用を推進します。

3) 再生利用（リサイクル）の推進

- ・紙ごみ等の資源化や分別方法の周知徹底などにより、再生利用を推進します。

コラム 【ごみ分別アプリ*「さんあ〜る」】

ごみ分別アプリ「さんあ〜る」は、ごみの分別方法を手軽に検索したり、ごみの収集日をお知らせする機能がついたアプリです。

ごみの分別方法の検索や詳しい分け方・出し方の確認、お住まいの地域に応じた収集日やごみに関する情報などを、スマートフォンにより手軽に確認することができます。

さんあ〜る[®]



ごみ分別アプリ
2020年8月より配信開始!

さんあ〜る[®] for iPhone for Android

「資源やごみの分別方法や収集日に悩んだことはありませんか？」

高山市ごみ分別アプリ「さんあ〜る」は、分別方法を手軽に検索したり、収集日やごみの収集日をお知らせする機能がつけられています。ぜひご利用ください。

- 分別検索**
- 収集日や分別方法、分別方法をお知らせします。
- 便利検索**
- 分別方法や収集日をお知らせする機能があります。
- 収集日カレンダー**
- 収集日や分別方法をお知らせする機能があります。
- 通知機能**
- 収集日や分別方法をお知らせします。

お問い合わせ 高山市生活環境課
TEL0577-35-3138

②省エネルギー活動の促進

1) 建築物や設備・機器の省エネルギー化の促進

- ・省エネルギー住宅の選択やエコリフォーム*を促進します。
- ・省エネルギー性能の高い製品の選択や設備への更新を促進します。

2) 次世代自動車*の普及や公共交通機関等の利用促進

- ・電気自動車(EV)*などの次世代自動車の導入を推進します。
- ・エコドライブ*を促進します。
- ・公共交通機関や自転車利用を促進します。
- ・電気自動車急速充電器の普及や維持管理を推進します。

3) エネルギーの効率的な利用の促進

- ・住宅や事業所などの省エネルギー診断の実施などによるエネルギー消費量の「見える化*」を促進します。
- ・蓄電池の導入による効率的なエネルギー利用を推進します。

4) 地球温暖化防止活動への積極参加

- ・COOL CHOICE(クールチョイス)*を推進します。
- ・環境負荷の低減につながる製品やサービスの提供を促進します
- ・環境関連イベントへの積極参加を促進します。
- ・森林づくりや都市緑化などの緑化運動への参加を促進します。

コラム 【ゼロカーボンアクション30】

「ゼロカーボンアクション30」とは、衣食住や移動、買い物など日常生活における脱炭素行動と暮らしのメリットをまとめた取り組みのことです。

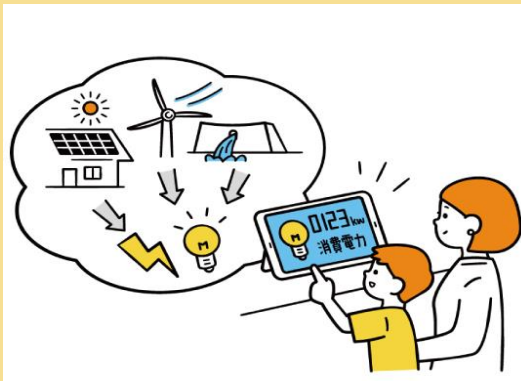


ひとりひとりができること
**ゼロカーボン
アクション30**

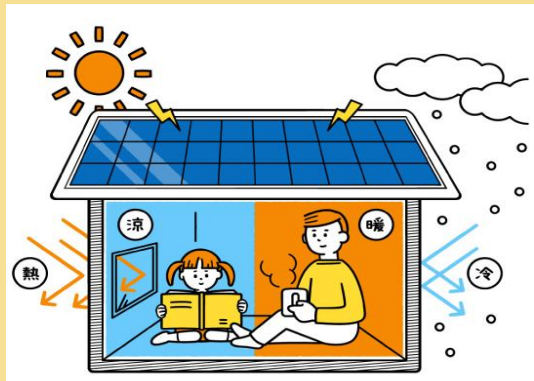
脱炭素社会の実現には、一人ひとりのライフスタイルの転換が重要です。
「ゼロカーボンアクション30」にできるところから取り組んでみましょう！

<p>エネルギーを節約・転換しよう!</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 再エネ電気への切り替え 2 クールビズ・ウォームビズ 3 節電 4 節水 5 省エネ家電の導入 6 宅配サービスをできるだけ一回で受け取る 7 消費エネルギーの見える化 	<p>太陽光パネル付き・省エネ住宅に住もう!</p> <ol style="list-style-type: none"> 8 太陽光パネルの設置 9 ZEH(ゼッチ) 10 省エネリフォーム 窓や壁等の断熱リフォーム 11 蓄電池(車載の蓄電池) ・省エネ給湯器の導入・設置 12 暮らしに木を取り入れる 13 分譲も賃貸も省エネ物件を選択 14 働き方の工夫 	<p>CO2の少ない交通手段を選ぼう!</p> <ol style="list-style-type: none"> 15 スマートムーブ 16 ゼロカーボン・ドライブ 	<p>食ロスをなくそう!</p> <ol style="list-style-type: none"> 17 食事を食べ残さない 18 食材の買物や保存等での食品ロス削減の工夫 19 旬の食材、地元の食材でつくった菜食を取り入れた健康な食生活 20 自宅でコンポスト
<p>環境保全活動に積極的に参加しよう!</p> <ol style="list-style-type: none"> 30 植林やゴミ拾い等の活動 	<p>CO2の少ない製品・サービス等を選ぼう!</p> <ol style="list-style-type: none"> 28 脱炭素型の製品・サービスの選択 29 個人のESG投資 	<p>3R(リデュース、リユース、リサイクル)</p> <ol style="list-style-type: none"> 24 使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす。マイバッグ、マイボトル等を使う 25 修理や修繕をする 26 フリマ・シェアリング 27 ゴみの分別処理 	<p>サステナブルなファッションを!</p> <ol style="list-style-type: none"> 21 今持っている服を長く大切に着る 22 長く着られる服をじっくり選ぶ 23 環境に配慮した服を選ぶ

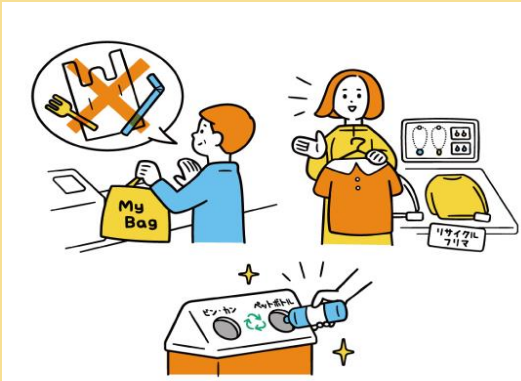
「ゼロカーボンアクション30」にできるところから取り組んでみましょう！



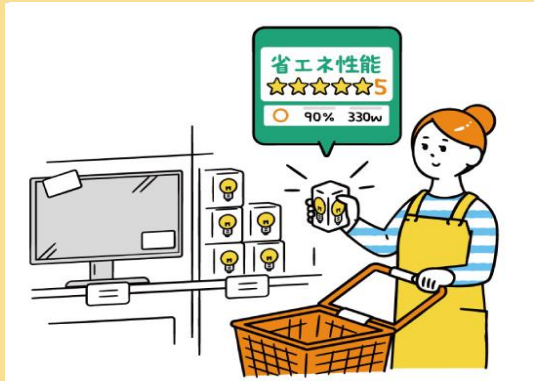
エネルギーを節約・転換しよう



太陽光パネル付き・省エネ住宅に住もう！



家庭ごみを減らす工夫をしよう！



CO2の少ない製品・サービス等を選ぼう！



食品ロス*をなくそう！



CO2の少ない交通手段を選ぼう！



環境保全活動に積極的に参加しよう！



サステナブルなファッションを！

(出典：環境省HP)

【基本施策2】 再生可能エネルギーの導入と利用の促進

＜施策のポイント＞

- ★本市は豊かな自然資源に恵まれ、既に様々な主体による再生可能エネルギーの導入が積極的に行われています。
- ★これからは再生可能エネルギーの導入に加え、再生可能エネルギーを選んで利用する視点が重要となります。
- ★地域住民の理解を得ながら、地域の実情に根差した再生可能エネルギーの導入や再生可能エネルギー由来の電力利用を促進することにより、持続可能な地域づくりをすすめます。

＜主な取り組みの内容＞

①再生可能エネルギーの導入促進

1) 再生可能エネルギーの導入促進

- ・太陽光発電や小水力発電、地熱発電、木質バイオマスといった再生可能エネルギーの導入を促進します。

2) 自家消費型再生可能エネルギーの導入促進

- ・自家消費型太陽光発電設備や蓄電池*、V2H(Vehicle To Home)*の導入を推進します。

②再生可能エネルギーの利用促進

1) 再生可能エネルギー由来の電力利用の推進

- ・再生可能エネルギー由来の電力（グリーン電力）の利用を推進します。
- ・市内産の再生可能エネルギーの利用を推進します。

2) 再生可能エネルギーの面的利用の検討

- ・複数施設や地域単位での再生可能エネルギーの面的利用を検討します。
- ・再生可能エネルギー発電事業者と地元関係者間の連携促進に努めます。

3) 水素エネルギーの利用拡大に向けた検討

- ・燃料電池自動車(FCV)*や水素バスの導入を促進します。
- ・水素エネルギーの利用環境の拡大に努めます。

コラム 【グリーン電力とは】

グリーン電力とは、太陽光や水力、地熱など、再生可能エネルギーで発電された電力のことをいいます。再生可能エネルギーは、資源が枯渇せず繰り返し使用でき、発電時に地球温暖化の原因となる二酸化炭素をほとんど排出しないエネルギーであるため、家庭や事業所などでグリーン電力の比率が高い電気に切り替えることで、手軽に地球温暖化防止に貢献することができます。

【基本施策3】 脱炭素型地域づくりの推進

＜施策のポイント＞

- ★本市は日本一広大な面積を有する市で、その約92%を森林が占め、河川や温泉にも恵まれるなど、豊富な自然資源を有しています。
- ★これからは地球温暖化防止対策を地域経済の活性化につなげていく視点が重要となります。
- ★森林の保全・適正管理による森林吸収源対策や市域を越えた脱炭素の取り組み、当市の特性を活かしたエネルギーの創出などにより、脱炭素型地域づくりを推進します。

＜主な取り組みの内容＞

①森林吸収源対策の推進

1) 100年先の森林づくりの推進

- ・木材生産区域、環境保全区域、観光景観区域、生活保全区域の区域ごとに、100年後の望ましい姿に向けた森林づくりを推進します。
- ・林業の担い手の確保・育成や多様な林業事業者への支援、森林・林業の普及啓発により森林・林業を支える人づくりを推進します。

②脱炭素先行地域づくりの推進

1) 新ごみ処理施設の建設、運営

- ・環境基準トップレベルの新ごみ処理施設の建設と発生する熱エネルギー利用を推進します。

2) 国立公園での脱炭素の推進

- ・中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会*や白山ユネスコエコパーク協議会*への参画などにより、国立公園などの自然公園*における広域的な脱炭素の取り組みを推進します。

3) 市内の地域単位での脱炭素化の検討

- ・再生可能エネルギーを活用した地域単位での脱炭素化を検討します。



【基本施策4】 気候変動適応策の実践

＜施策のポイント＞

- ★気候変動に伴う、更なる気温の上昇や降雨量の増加などの変化へ対応するため、気候変動とその影響の関連性の把握や普及啓発が重要です。
- ★各種機関との連携や情報収集を行い、地域の特性に応じた適応策を実践するとともに、気候変動やその影響に関する普及啓発、人材育成を推進します。

＜主な取り組みの内容＞

①気候変動適応策の実践

1) 気候変動による影響の把握と啓発

- ・気候変動による農林水産業や感染症・熱中症といった健康への影響などに関する情報提供、集中豪雨や土砂災害への予防や避難訓練等の開催などにより、気候変動への対応について周知と啓発を推進します。

2) 気候変動に係る人材の育成

- ・国、県、関係団体などとの連携や地域防災リーダーの育成、気候変動に関する研修の開催などにより、気候変動に関する理解の醸成や人材の育成を推進します。

コラム

【主な分野別の気候変動の影響と適応策】

気候変動への「適応」とは、気候変動への影響にあらかじめ備え、社会の仕組みや、一人ひとりの生活のあり方を変えることなどを言います。



(出典:気候変動適応情報プラットフォームHP)